

(案)

令和7年7月17日
教育委員会7月定例会
報告事項 別紙2
教育総務部教育政策課

令和7年(2025年) 月 日

横須賀市立小中学校適正配置審議会委員長 様

横須賀市教育委員会

諮 問 文

下記に掲げる事項について、貴審議会のご意見を賜りたく諮問いたします。

記

1 諮問事項

横須賀市立小・中学校の適正規模及び適正配置に関する基本方針の改定について

2 趣旨

横須賀市教育委員会では、平成29年1月に策定した「横須賀市立小・中学校の適正規模及び適正配置に関する基本方針 改定版」(以下「基本方針改定版」)に基づき、小中学校の適正規模及び適正配置に関する取組を実施してきました。

基本方針改定版は、改定後既に8年が経過しており、少子化の更なる進展や土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)の指定など、小中学校の適正規模及び適正配置に関する状況が変わってきています。

また、田浦地域及び走水・馬堀地域における教育環境整備に関しては、貴審議会より「全市的な遠距離通学に対する方策の検討が必要」である旨の付言を頂いています。

さらに、基本方針改定版では、学校規模に着目した適正規模及び適正配置として「検討・実施の手順」を記載していますが、レッドゾーンの指定等を踏まえた施設の老朽化といった全市的な視点が必要であることから、令和4年2月に策定した「横須賀市教育環境整備計画」では、より意見を聴取することができる「検討組織」を記載しています。

このようなことから横須賀市教育委員会では、基本方針改定版について改めて見直し、横須賀市の実情に合った考え方を整理し、明確にしたいと考えています。

つきましては、「横須賀市立小・中学校の適正規模及び適正配置に関する基本方針」の改定について、専門的かつ幅広い見地からご助言をいただきたく、ここに諮問いたします。

以上